

靴の浅草が、 若く熱かった頃

昭和20～40年代——戦後復興・高度成長・昭和元禄と靴産業

日本の皮革・靴産業147年の歴史を次世代に語り伝え、産業150年を展望する。そんなトークライブの第4弾は、浅草靴産業の戦後発展の状況を、その時代を夢と希望にあふれ、靴と共に生きた人と数多くの資料をもとに探究します。どんな面白エピソード、意外な発見が飛び出すか、お楽しみに。

ハーベスト・トークライブ

日時 2017年 10月29日(日)
午後2時～5時 (開場:午後1時30分)

会場 浅草・雷門前
浅草文化観光センター
5階会議室

台東区雷門2-18-9 TEL:03-3842-5501

定員 50名 (先着順・参加費無料)



ライブスケジュールとテーマ

各テーマについて30～60分、ベテラン業界人とのトークライブを行います。

- テーマ ① 昭和20年代／靴の浅草の戦後復興 —— 様々な人・企業・団体・見本市が群雄割拠
- テーマ ② 昭和30年代／高度成長と市場拡大 —— ヨーロッパに追いつけ追い越せ、増産拡販
- テーマ ③ 昭和40年代／昭和元禄ブランド時代 —— 靴のファッション化、ブランドビジネスの始まり

ライブ ゲスト

- ★三代にわたる靴メーカーの経営者
- ★靴づくり50年の靴職人や型紙師
- ★業界紙の元記者などを予定しています。



特別資料 展示

- ★昭和20～40年代の靴
- ★70年代～2000年代のフィルムコレクション (三井宏氏所蔵)
- ★昭和30年代の業界紙バックナンバー (杉本芳夫氏所蔵)
- ★昭和40年代のメーカーパネル etc.



靴の浅草が、若く熱かった頃

昭和20~40年代 —— 戦後復興・高度成長・昭和元祿と靴産業

2017. 10. 29 Sun / Talklive In Asakusa

